

学校教育目標	豊かな人間性と可能性を発揮し、他者と協働しながら、未来を切り拓く社会人・職業人を育てる。
スクールミッション	1 郷土を愛するとともに、地域産業の持続的な成長を担う職業人に求められる資質・能力を身に付けた生徒の育成 2 柔軟に対応する創造性を有し、主体的に課題解決に活用することができる生徒の育成
めざす学校像	めざす生徒像
校訓「敬愛自尊」のもと 1 保護者や地域社会から信頼される学校 2 生徒一人一人を大切にし、生徒の能力と個性を最大限に伸ばす学校 3 生徒が夢や希望に向かって努力し、進路実現を果たすことができる学校 4 全教職員が経営参画意識と協働意識をもち、一致団結して取り組む学校 5 教職員一人一人が健康で生き生きとやりがいを持って勤務する学校	次の資質・能力を身に付けた生徒 1 基礎的・基本的な知識・技術 2 課題解決力 3 コミュニケーション力 4 協働力 5 地域産業の発展に貢献する力 6 主体的に学ぶ姿勢 7 豊かな人間性と社会性 8 健やかな体と心

領域	対象	中期目標	今年度の目標	目標達成のための評価の観点
教育活動	学習指導	基礎的・基本的な知識や技能の定着を土台として、主体的、対話的に学び続ける姿勢を養うとともに、創造性と課題解決能力を育成する。	1 基礎的・基本的な知識や技能を定着させ、自ら課題を設定し、探究的に取り組む学習につなげる。 2 主体的・対話的で深い学びにつながる指導方法や教材の工夫・充実を図る。 3 授業規律が保たれるように、学年・教科・生徒指導部等との連携を図る。 4 学習指導要領に基づいた学習と評価の充実を図る。	1 基礎・基本を定着させ、発展的な学習に結びつけることができたか。 2 他教科との連携を図り、授業の工夫改善が図られたか。 3 学年等との連携を図り、授業規律は保持できたか。 4 指導方法や教材の研究がなされ、教育課程の円滑な編成・実施につなげるとともに、観点別評価による充実が図られたか。
	生徒指導	自尊の精神を身に付け、規律と節度ある生活習慣を確立するとともに、他者へ対する敬愛の精神を育成する。	1 教職員の共通理解に基づく実践を基礎とした生徒指導に努める。 2 身だしなみや礼儀・挨拶を含めた基本的な生活習慣を身に付けるための資質・能力を育てる。 3 あらゆる教育活動を通して周囲へ感謝する気持ちや他者を思いやる心を養う。 4 部活動や生徒会活動、委員会活動の活性化及びボランティア活動の推進を図り、生徒の自主性を育てる。	1 教職員の共通理解を図り、生徒指導に取り組むことができたか。 2 身だしなみや礼儀・挨拶を含めた基本的な生活習慣が身に付いたか。 3 生徒が素直に周囲へ感謝する気持ちや他者を思いやる心を伝えるようになったか。 4 各活動が活性化され、生徒の自主性を育てることができたか。
	進路指導	自己理解、職業理解、社会理解を通して望ましい勤労観・職業観を養い、主体的に進路実現を目指すキャリア意識を育成する。	1 学年担任団と連携を密にし、日常生活の中の具体的な進路指導の充実を図る。 2 企業との連携を密にし、業務内容や求人情報の収集、雇用の継続を図る。 3 進学の情報や資料を積極的に収集し、生徒の進学意識の向上につなげる。 4 進路説明会や進路講演会を通して生徒の正しい勤労観・職業観を養い、主体的に進路選択をする態度の育成を図る。	1 学年や担任団との連携が図られ、効果的な進路指導がなされたか。 2 企業の求人情報等が十分に活用され、生徒が主体的に就職活動を進めることができたか。 3 上級学校の情報や資料等が十分に活用され、生徒が主体的に進学活動を進めることができたか。 4 生徒が正しい勤労観・職業観を身に付け、主体的に進路を選択しようとしていたか。
	健康・安全指導	たくましく生きるため、心身の健康の保持・増進を図るとともに、自然災害等を含めた危機に対応する力を育成する。	1 学校内のみならず、家庭や地域及び関係機関との連携・協力を密にし、迅速で的確な対応を図る。 2 自他の生命を尊重し安全に行動するため、心身の健康と危機管理に関心を持つ態度を養う。 3 自然災害等に対する安全の確保や施設設備の安全点検、交通安全・薬物乱用防止・性に関する指導の充実を図る。 4 様々な感染症に対する正しい知識を深め、感染予防対策を徹底するとともに、感染症に対する差別や偏見を生まない心を育む。	1 感染症や自然災害等の状況を踏まえ、家庭や地域等と連携・協力を図り、迅速かつ的確に対応できたか。 2 心身の健康と危機管理に関心を持つ態度を養うことができたか。 3 自然災害に対する避難、交通安全、薬物乱用防止等に対する正しい知識を深め、適切に対応する態度を身に付けさせることができたか。 4 様々な感染症に対する正しい知識を深め、感染予防対策等に適切に取り組むことができたか。
学校運営	信頼される学校づくり	学校の総合力の向上を図るとともに、地域と積極的に関わりを持ち、地域に根ざした学校づくりを行う。	1 教科指導力、生徒指導力の向上に取り組むとともに、確かな教育活動に努める。 2 保護者、地域、関係機関等と連携した教育活動を展開する。 3 積極的な情報発信に取り組む。	1 教職員一人一人が教科指導力や生徒指導力を高めるよう、真摯に教育活動に取り組んだか。 2 保護者や地域等と積極的かつ適切に連携を図ることができたか。 3 学校ウェブページ等を通して積極的かつ効果的な情報発信がなされたか。
	組織運営	学校のめざす姿の共通理解と校内組織の有機的な連携を図る。	1 学校改善等への意識の向上を図る。 2 各分掌等、組織間の連携、協力体制を強化し、課題の解決等へ向けて取り組む。 3 時代の変化や生徒のニーズ等に対応した学校の将来ビジョンを検討する。 4 働き方改革に対する意識を高め、業務の標準化と時間外勤務縮減に取り組む。	1 学校改善・授業改善・評価改善への意識が高まったか。 2 連携や協力体制を発揮して課題の解決等へ向けて取り組むことができたか。 3 学校の将来ビジョンの検討が進められたか。 4 働き方改革の推進に向け、実効的な取組や行動ができたか。
	教職員の資質向上	教育のプロとしての意識を持ち、研修を深め、教科指導力、生徒指導力の向上に取り組む。	1 資質・能力の向上を図る研修を推進する。 2 危機管理意識の向上を図る校内研修を充実する。 3 研修への積極的な参加を促すとともに、研修成果の積極的な還元を図る。	1 校内研修会等が活発に行われ、内容が充実したものになっているか。 2 危機管理意識と体制づくりは構築されたか。 3 各種の研修へ積極的に参加し、研修成果が還元されているか。